エピソード

■特性

◇話の場面や登場人物を自分自身と重ね、思いが表現できる。
◇共通したテーマや内容で話し合いができる。
◇ねらいや参加者の実態に応じて資料を選ぶことができる。
◇参加者の価値観や考え方の多様性が理解できる。
◇仮の話なので、参加者は客観的な立場で考えたり話したりすることができる。

■準備するもの

エピソード　　ワークシート（人数分）　　筆記用具

■進め方

1　４～5 人のグループをつくって座る。
2　登場人物の立場をふまえて、エピソードを聞く。
3　ファシリテーターが示した視点について考える。
　※場合によっては、気になった箇所に線を引いたり、ことばを書き込んだりする。
4　グループで、自分の思いや考えを紹介し合う。
5　自分だったらどうするか、思いや考えをワークシートに書く。
6　ワークシートに書いたことをグループで話し合う。
7　グループで話し合ったことを、代表が発表する。

■留意点

◇参加者の実態を考慮してエピソードを選択する。
◇エピソード・ワークシートには線を引いたり、メモをとったりできるように工夫する。

エピソード　進行例

６０分程度の設定の場合

① 説明を聞く（２分）

ワークシートを配ります。
ワークシートには、エピソードが書かれています。
今日はあるエピソードをもとに、「〇〇〇」について考えていきたいと思います。

② エピソードを聞く（７分）

これからエピソードを読むので、登場人物が何に困ったり悩んだりしているのかわかるところに線を引いてください。（必要に応じて）

〈エピソードを聞く〉

もう一度、各自で読み直していただきます。

③ グループで話し合う（10 分）

これから、登場人物が何に困ったり悩んだりしているのか話し合ってください。
どなたからでもかまいません。

④ 自分だったらどうするのか考え、ワークシートに記入する（８分）

登場人物が困ったり悩んだりしていることを解決していくためには、どうしたらよいでしょうか。
自分だったらどうするか、ワークシートに書いてください。

⑤ グループで話し合う（25 分）

では、グループの他の方の考えを聞いてみましょう。
書いたことを紹介して、全員の紹介が終わったら、感じたことや気づいたこと、聞いてみたいこと等、自由に話し合ってください。
後で、グループで話し合ったことを簡単に発表してもらいますので、代表者も決めておいてください。

⑥ 他のグループの発表を聞く（８分）

では、グループの代表の方に話し合ったことを簡単に発表していただきたいと思います。

※ふり返りと分かち合いの活動につなげる。